

The Dynamics of Motivated Message Processing

メディア心理学とダイナミカル・システムズ理論

Media Psychology <----- Dynamical Systems

講演：アニー・ラング教授（インディアナ大学ブルーミントン校）

日時：2010年7月10日（土）16:00～18:15

場所：立教大学池袋キャンパス 14号館 A204 教室

<プログラム>

- 16:00～16:10 オープニング挨拶
講演者紹介（立教大学文学部 河野哲也教授）
- 16:10～17:30 ラング教授講演
- 17:30～17:40 指定質問（北海道大学学術研究員 栗田 聡子）
- 17:40～18:15 総合討論

アニー・ラング博士は、インディアナ大学テレコミュニケーション学科と認知科学プログラムの教授です。ウィスコンシン大学で博士号（マスコミュニケーション）を取得し、生理心理測定やその他の実験心理学の技法を用いたメディア研究の分野で現在第一人者として知られています。

「人々はどのようにメディアからの情報に影響を受けているか？」ラング教授は、この質問に答えるためには、全てのメディアとあらゆる種類のメッセージ（形式やジャンル、トピックなどを超えて）に適用できる理論が有効だと考え、LC4MP という理論を提唱しています。

今回はラング博士の初めての来日講演です。

メディア心理学がどのように発展してきたかの話題を含め、LC4MP をダイナミカル・システムズの観点からお話していただきます。

参加費無料・予約不要

<お問い合わせ>

立教大学文学部 河野 哲也

Tel: 03-3985-3569

Email: tetsuyakono@rikkyo.ac.jp

